

こどもも、あなたも／

笑顔

でいられる場所。

2024

保育士採用試験案内

KASUGA CITY
RECRUIT INFO



みんなで春をつくらう
春日市



やさしい心、豊かな感性、

生きる力を育みます。

保育目標は、

「人として生きていくための基本的な力、
自己肯定感を育てる」

子どもたち一人ひとりを大切にしています。
子どもの気持ちを尊重し、主体的に取り組めるよう導いています。

基本的な力 1



人の話を聞き、
自分の思いを伝える力

基本的な力 2



興味・関心を持ち、
楽しみながら集中できる力

基本的な力 3



先を見通し、
自分で考えて行動する力

基本的な力 4



五感を十分使って、感覚・感性を
豊かにし、表現・創造する力

基本的な力 5



共感・共有・協力しながら、
良い人間関係を作る力

01 日々の成長を一番身近で。

子どもたちの成長に触れられることが、この仕事の一番のやりがいです。

「元気に挨拶ができた」
「跳び箱が飛べるようになった」

子どもたちは日々成長をしていて、毎日発見や、喜びに満ちています。

保育士は、子どもたちの“できた”に立ち会える瞬間を一番身近で感じることができる職業です。



02 わたしたちは、『行政保育士』です。

行政職員としてのネットワークを生かし、多様化・深刻化する様々な子育て支援に関するニーズに対応しています。

子どもと子育てに関わる全ての人々の笑顔があふれる春日市を目指して

行政保育士は、保育士としての基盤を築くだけでなく、切れ目のない支援や連携体制を作り、安心した妊娠、出産、子育てにつながる支援を、地域の関係機関と連携しながら進めていくことが求められます。

保育所には、保育部門、企画運営部門の2つの部門があり、日々の保育業務だけではなく、幼保小連携や特別支援保育の充実など、春日市の全ての子育て家庭への支援体制の整備を行っています。

行政保育士の強みを生かした取組

- 地域の子育てニーズに即した“公共サービス”としての保育の実践
- 行政機関としてのネットワークを活かした関係機関との連携
- 市内の保育士等の資質・専門性の向上
- 地域住民との協働、地域における子育て文化の創造
- 保育施設の果たす役割の重要性、必要性のPR



▲ 春日市子ども・子育て支援事業計画

人材育成の取組

行政職の保育士としては、他部署（子ども子育て関係部署）への人事異動を通して行政事務の経験を積みます。

他部署での業務は、保育士としての能力を発揮するだけでなく、法令を始めとする行政事務について情報収集し、行政保育士として広い視野をもつ機会となります。



こども未来課
(春日市役所本庁舎)

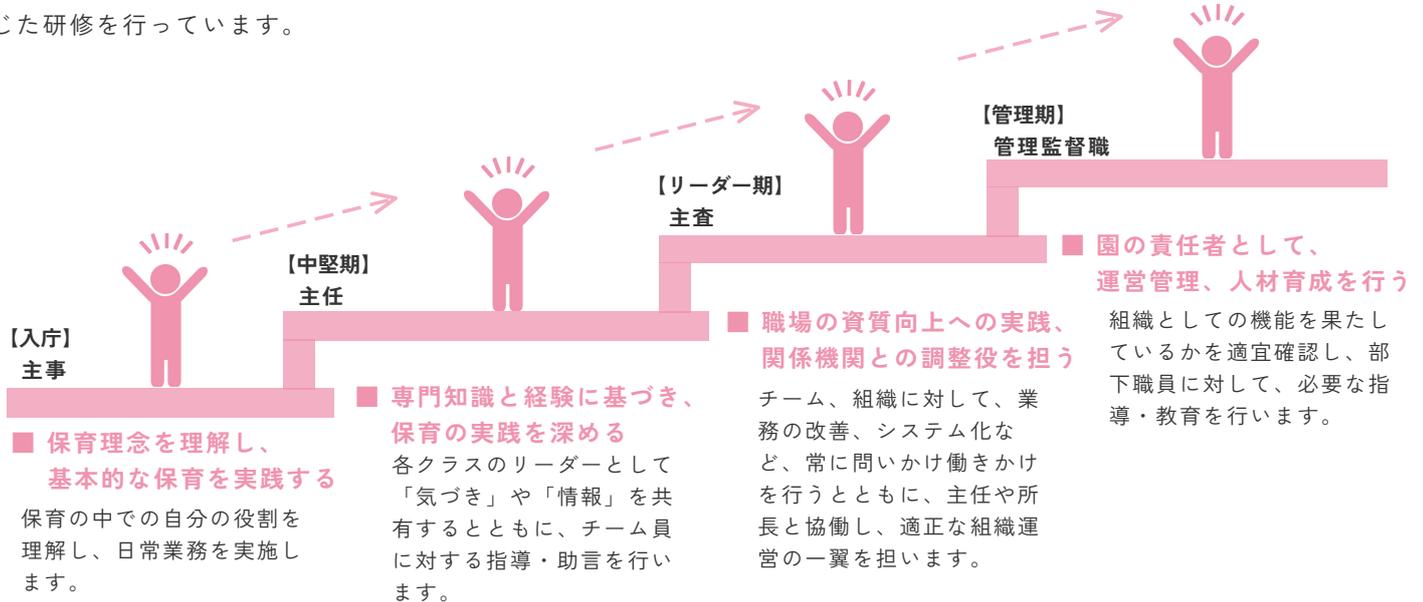


子育て支援課
(いきいきプラザ)

03 役割に応じた研修で将来にわたってフォローします。

保育士としてだけでなく、市の職員としても成長することができます。

保育士としての専門性やスキルを向上させるとともに、市の職員としてもスキルアップしていくため、キャリアに応じた研修を行っています。



■ 春日市職員のキャリアアップ研修（令和5年度実績）

- ◎ 新規採用職員研修
- ◎ 新規採用職員フォローアップ研修
- ◎ My総合計画（新規採用職員）
- ◎ 入庁3年目職員研修
- ◎ 業務効率化研修（主事・主任級）
- ◎ レジリエンス研修（主事・主任級）
- ◎ リーダーシップとコーチング研修（主任級）
- ◎ 中堅職員研修（主査級）
- ◎ 会議の生産性向上研修（監督職）
- ◎ 業務改善研修（課長級）
- ◎ コンプライアンス研修（全職員）
- ◎ メンタルヘルス研修（全職員）

職場内研修の他にも、県や国が実施する研修に参加し、他市町村の職員との交流も行っています。

04 ワークライフバランスのとれた働き方を支える制度

良好な職場づくりのために、まずは自身の健康維持を！職員の働き方を支える制度を紹介します。

休暇制度 様々な休暇制度を利用できます。

例	年次有給休暇	育児休業
	病気休暇	その他
	特別休暇	・ 育児短時間勤務
	・ 夏季休暇	・ 部分休業
	・ 結婚休暇	・ 早出遅出勤務など
	・ 産前産後休暇	
	・ 忌引き	
	・ 子の看護休暇	など

クラブ活動等

自主研究会での活動や、クラブ活動など、仕事以外でも春日市職員相互の交流を深めています。

野球・卓球・音楽・サッカー・バドミントン
ボウリング・釣り・バスケット・バレエ 他



こども支援部
こども未来課
昇町保育所
山形先生
(令和4年度入庁)



春日市に入庁を決めた理由は？



協働のまちづくりに魅力を感じて。

私は、地域の方と一緒に保育をしたいと考えていたので、春日市が市民との協働のまちづくりを推進しているところに魅力を感じました。

現在は、0歳児の担任をしていて、遊びの見守りや子どもたちの身の回りの援助をしています。また、地域支援の担当者でもあるので、職員出前講座「あすか市民塾」の講師として、子育て家庭に向けた講座も行っています。

Join Us!



こども支援部
こども未来課
昇町保育所
黒原先生
(令和4年度入庁)



職場の雰囲気は？



チームワークが光っています。

保育所では、さまざまな年齢、経験値、得意分野をもった職員と一緒に保育業務にあたっています。

常にコミュニケーションをとっていて、チームワークの良さを感じています！

それぞれの強みを生かしながら働くことで、自分自身も成長したいと思える環境に感謝しています！



入庁前後のギャップは？



どきどきから安心してチャレンジへ！

春日市では、職歴に関係なく採用試験に応募することができます。

私自身が既卒採用だったのですが、入庁前は新しい職場に一步踏み出して期待と不安とでどきどきしていました。ジョブコーチ制度があり、親身になって相談のしてくれる先輩や上司と出会うことができ、さまざまな業務にも前向きにチャレンジすることができています！



勤務条件

- シフト制（実働7時間45分）
 - 【例】・ 7時～15時30分（早出）
 - ・ 9時30分～18時（遅出）
- 週休2日制、年末年始（12/29から1/3まで）
- 昇町保育所（春日市昇町3丁目159）
 - ※こども子育て関係部署などへの異動があります。
 - ※転居を伴う異動なし
- 月給 199,980円～
 - ※月給にプラスして賞与年2回（6月・12月）があります。
 - ※給与は学歴・職歴等により加算される場合があります。
 - ※試用期間は6ヶ月で、期間中に条件の変更はありません。
- 各種手当（地域手当、扶養手当、住居手当など）



受験資格 次の要件のいずれも満たす人

- 平成元年4月2日以降に生まれた人
- 保育士資格を有する人または令和7年3月31日までに資格を取得見込みの人

試験の日程及び内容

	試験日程	試験内容
第1次試験	令和6年8月22日（木）から9月11日（水）までの期間のうち、受験者が選択する日時	総合能力試験（SPI3） ※能力検査及び性格検査
第2次試験	令和6年10月12日（土） 及び10月13日（日）	集団面接試験
第3次試験	令和6年11月上旬（予定）	個人面接試験 論文試験

問合せ先

春日市人事課人事担当

TEL 092-584-1111

〒816-8501 福岡県春日市原町3丁目1番地5

MAIL jinji@city.kasuga.fukuoka.jp



／
ホームページは
こちらから
＼



みんなで春をつくろう

春はスタートの季節です。春は新しいことが始まる季節です。

その「春」の「日」のまちだから、期待でワクワクするようなまちになろう。

良いまちは、誰かがつくってくれるものではなく、市民がつくっていくものです。

市民と行政が一つのチームになって、みんなで新しい春をつくる。

「春」とは、みんなに新しいこと、みんなが助かること、みんなが喜ぶこと。

暮らしが笑顔になる春を、どんどんつくっていく。

みんなで春をつくるから、ずっと住みたいまちになる。

みんなで春をつくろう。これからの春日市です。